

平成20年3月期 中間決算発表参考資料

連結決算の概要

1. 当中間期の業績

(単位:億円,()は売上高比率)

	前中間期 (18.4~18.9)		当中間期 (19.4~19.9)		増 減	増減率 %	通期予想 (19.4~20.3)		増減率 %
売上高	(100.0)	9,130	(100.0)	9,557	427	4.7	(100.0)	20,000	6.5
営業利益	(4.4)	400	(4.9)	469	69	17.3	(4.8)	950	5.6
経常利益	(5.9)	534	(6.6)	632	98	18.3	(6.0)	1,200	10.6
中間(当期)純利益	(3.3)	302	(4.2)	403	101	33.2	(3.5)	700	17.7
1株当たり配当金		22円		28円	6円			56円	
配当性向(連結)		22.8%		21.7%				25.0%	
(単独)		33.7%		27.3%				34.3%	
為替レート US\$		115円		119円	4円			115円	
ユーロ		146円		162円	16円			159円	
設備投資		655		506	149	22.8		1,200	7.0
(うち海外設備投資)		(159)		(121)	(38)	23.7		(160)	39.2
減価償却費		353		387	34	9.4		900	20.9
総資産	(前期末)	35,858		35,568	290	0.8		-	
純資産		18,104		17,775	329	1.8		-	
自己資本比率		48.8%		48.3%				-	
連結子会社数		162社		165社	3社			-	
持分法適用会社数		21社		17社	4社			-	

(注)子会社であるトヨタ インダストリーズ スウェーデン(旧BTインダストリーズ)グループは、前期に決算期を従来の12月(1月~12月)から3月(1月~翌年3月)に変更しております。前中間期は同グループの18.1~18.9の9ヵ月分を含んでおり、決算期変更による影響(18.1~18.3の3ヵ月)を除いた増減および増減率は、次のとおりです。
売上高 1,053億円 12.4%、営業利益 88億円 23.1%、経常利益 125億円 24.5%、中間純利益 113億円 38.8%

2. 部門別売上高

(単位:億円,()は構成比)

	前中間期		当中間期		増 減	増減率 %	通期予想		増減率 %
自動車	(24.3)	2,223	(23.9)	2,282	59	2.7	(24.8)	4,950	5.3
エンジン	(8.8)	801	(8.9)	850	49	6.1	(8.6)	1,730	3.3
カーエアコン用コンプレッサー	(12.4)	1,131	(13.5)	1,287	156	13.7	(12.9)	2,580	9.6
鋳造品・電子機器ほか	(1.7)	153	(1.7)	169	16	10.2	(1.7)	340	7.2
計	(47.2)	4,310	(48.0)	4,589	279	6.5	(48.0)	9,600	6.1
産業車両	(42.5)	3,882	(39.5)	3,773	109	2.8	(40.0)	8,000	4.3
物流	(4.4)	398	(6.1)	579	181	45.3	(5.8)	1,160	29.7
繊維機械	(3.0)	274	(3.2)	307	33	12.0	(3.1)	620	6.2
その他	(2.9)	263	(3.2)	307	44	16.4	(3.1)	620	6.2
合計	(100.0)	9,130	(100.0)	9,557	427	4.7	(100.0)	20,000	6.5

子会社決算期変更による影響を除いた増減および増減率は、産業車両 517億円 15.9%です。

3. 販売台数

(単位:千台)

	前中間期		当中間期		増 減		通期予想		増 減	
車両	ヴィッツ	89	83	6	183	1				
	RAV4	78	84	6	138	30				
	マークXジオ	-	2	2	45	45				
計	167	169	2	366	16					
エンジン	231	248	17	498	9					
カーエアコン用 コンプレッサー	万台 986	万台 1,096	万台 110	万台 2,230	万台 185					
産業車両	112 (90)	95	17 (5)	206	9 (13)					
エアジェット織機	5.1	4.9	0.2	9.6	1.0					

()内は、子会社決算期変更による影響を除いた数値です。

4. 経常利益の増減要因

(単位:億円)

増益	合理化	95
	売上げの増加	75
	為替変動による影響	27
	営業外収支の増加	37
計	234	
減益	減価償却費の増加	34
	人件費の増加	27
	原材料の値上がり	13
	諸経費の増加	35
	子会社決算期変更による影響	27
計	136	
差引き経常利益の増加	98	

(注)当中間期は、特別利益(投資有価証券売却益)58億円を計上しております。

単独決算の概要

1. 当中間期の業績

(単位:億円, %, ()は売上高比率)

	前中間期 (18.4~18.9)		当中間期 (19.4~19.9)		増減	増減率 %	通期予想 (19.4~20.3)		増減率 %
売上高	(100.0)	5,400	(100.0)	5,749	349	6.5	(100.0)	12,000	5.7
営業利益	(3.1)	168	(4.3)	246	78	46.3	(3.8)	460	17.1
経常利益	(5.4)	293	(7.1)	409	116	39.7	(5.8)	700	20.7
中間(当期)純利益	(3.8)	205	(5.6)	320	115	56.0	(4.3)	510	26.7
設備投資		374		216	158	42.1		650	7.6
減価償却費		212		226	14	7.0		520	14.3

2. 貸借対照表

(単位:億円)

資産の部				負債・純資産の部			
科目	前期	当中間期	増減	科目	前期	当中間期	増減
流動資産	2,661	2,846	185	流動負債	2,984	3,134	150
現金預金	437	545	108	買入債務	1,378	1,314	64
売上債権	1,108	1,083	25	その他	1,605	1,820	215
有価証券	300	401	101	固定負債	11,126	10,783	343
たな卸資産	316	347	31	社債	2,249	2,049	200
その他	498	468	30	繰延税金負債ほか	8,876	8,733	143
固定資産	27,819	26,943	876	負債計	14,110	13,917	193
有形固定資産	3,309	3,291	18	株主資本	4,803	5,051	248
無形固定資産	76	65	11	資本金	804	804	-
投資その他の資産	24,432	23,586	846	資本剰余金	1,050	1,049	1
				利益剰余金	3,421	3,654	233
				自己株式	472	456	16
				評価・換算差額等	11,564	10,816	748
				新株予約権	2	4	2
				純資産計	16,370	15,871	499
合計	30,480	29,789	691	合計	30,480	29,789	691

実績の推移と業績予想

中間期						通期						
(単位:億円)						(単位:億円)						
	16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期	20/3月期		16/3月期	17/3月期	18/3月期	19/3月期	20/3月期	
連結	売上高	5,695	6,070	6,990	9,130	9,557	売上高	11,643	12,415	15,059	18,783	20,000
	営業利益	270	300	320	400	469	営業利益	526	531	640	899	950
	経常利益	301	388	415	534	632	経常利益	589	709	806	1,084	1,200
	中間純利益	170	239	250	302	403	当期純利益	336	433	470	594	700
単独	売上高	3,659	3,863	4,349	5,400	5,749	売上高	7,496	7,843	9,507	11,356	12,000
	営業利益	177	189	171	168	246	営業利益	313	300	328	392	460
	経常利益	198	238	251	293	409	経常利益	347	397	430	580	700
	中間純利益	123	159	175	205	320	当期純利益	211	263	304	402	510
配当	1株当たり配当金	12円	13円	18円	22円	28円	1株当たり配当金	24円	32円	38円	50円	56円
	配当性向	連結 20.6%	17.3%	23.0%	22.8%	21.7%	配当性向	連結 22.2%	23.7%	26.0%	26.3%	25.0%
	単独	28.5%	25.9%	32.6%	33.7%	27.3%	単独	35.5%	39.1%	40.3%	38.9%	34.3%

採用計画

2008年4月入社の新卒採用予定者は、技術職185名、事務職65名、技能職350名の合計 600名です。